

<めざす学校像>

『元気』と『笑顔』が あふれる やまて

～ 子どもたちの「学び」と 先生たちの「学び」をつないで ～

<めざす児童像>

自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成

～ 1 に 体力 2 に 意欲 3 に 学力 みんなで伸びよ ～

笑っている, 泣いている, 黙っている, 寝ている, 独りである ……

子どもたちの姿はさまざまです。

そうした子どもたちの姿は, いろいろ感じたり, 考えたりして決定されたものです。

わたしたち山手小学校の職員は, まず, そうした子どもたちの姿に至った思いや意味を感じ取っていきたいと思います。

そして, 次に子どもたちがやりたいことを求め, 自身によって「歩」を進められるように, 子どもたちの「伴走者」となっていきたいと思います。

「学校」は, 子どもたちが集い過ごす場です。

「自分の思いが伝わった」という場面も「誤解された」という場面も生じます。

思いの伝え方や受け取り方, 折り合いをつけること, 思いを共有することなど, さまざまな経験ができます。

友達がいたからこそ, 学校だからこそ味わえる経験や学習を大切にして, すべての子どもたちの確かな「伸び」を育みたいと思います。



令和5年4月 福山市立山手小学校 校長 塚本 智一